

**種の概要**

シベリア南東部からサハリン、中国北東部、朝鮮半島、日本などで繁殖し、繁殖後は中国南部、台湾、東南アジアなどに渡り、越冬する。日本では北海道、本州、四国、九州に周年生息し繁殖するが、一部は繁殖後南方に渡る。平地から山地の森林に生息し、林内の枝上に営巣する。近年、関東では都市林で営巣する例が確認されている。主にスズメなどの小型鳥類や小型哺乳類、昆虫類などを捕食する。

**国内分布**

北海道、南千島、本州、飛島、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、見島、竹島、四国、九州、対馬、壱岐、男女群島、甌島列島、宇治群島、草垣群島、種子島、屋久島、伊豆諸島、小笠原群島、硫黄列島、トカラ列島、奄美諸島、沖縄諸島、大東諸島



写真提供：北野光良

(性別：オス)

**県内分布** ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、姫路市、明石市、★西宮市、洲本市、芦屋市、★伊丹市、★豊岡市、加古川市、★赤穂市、★西脇市、★宝塚市、★川西市、★三田市、加西市、★丹波篠山市、養父市、★丹波市、★南あわじ市、朝来市、★淡路市、★宍粟市、加東市、たつの市、★猪名川町、★多可町、★稲美町、★神河町、上郡町、★香美町、★新温泉町

**主要な選定理由**

影響の人為性				生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の希少性		
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ねぐら休息環境・	局地的繁殖	希少
○		○			○	○		○	



写真提供：北野光良

(性別：メス)

**県内における生息状況およびその他特記事項**

ランク変更なし。

県内では周年生息し繁殖する。一年を通して記録されるが、春秋の渡りの時期に見られることが多い。県中部の山林で繁殖例があるが、繁殖記録は極めて少ない。近年の開発により個体数が減少したが、最近では都市緑地でも観察されている。

**保護上の留意点**

営巣地の保全および営巣地周辺への入山規制が必要。